

《令和5年度 研究会活動紹介》

研究会名	代表者氏名
モンゴル仏典研究会	阿部 真也
研究会名 略称:	所 属:大正大学総合仏教研究所
活動紹介	
【活動内容】 本研究会は、モンゴルの仏教について様々な角度から研究する事を目的としている。本年度は、2017年8月の遼寧省瑞応寺調査によって研究会メンバーが発見した新たな『モンゴル仏教史』(抄訳本)の写本を、ローマ字転写・翻訳し、本写本の内容と価値を明らかにする作業を続ける。オンライン研究会が中心で、1~2ヶ月に1回の割合で対面の研究会を行う。	
【活動実績】 ※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など モンゴル仏典研究会『「モンゴル佛教史」研究(一)』(ノンブル社、2002年6月)、同『「モンゴル佛教史」研究(二)』(ノンブル社、2006年5月)、同『「モンゴル佛教史」研究(三)』(ノンブル社、2011年3月)、同『「モンゴル佛教史」研究(四)』(ノンブル社、2015年3月)、同『「モンゴル佛教史」研究(五)』(ノンブル社、2019年3月)として出版。『大正大学総合佛教研究所年報』第18号、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44に成果を発表。	
【令和5年度活動計画】 日時 毎週火曜日:15時~17時位、あるいは、18時~20時位、研究会。 場所 総合佛教研究所研究室、あるいは、ZOOMによるオンライン研究会。 また、年に2回ある日本モンゴル学会に希望者は参加する。	